	XP500ローダウンサスキット 組付・取扱説明書	組付対象機種 XP500（TMAX） （'04モデル以降）

はじめに

工数：2.2h

◘お 客 様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。
本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。
本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

◘販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。
本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠警 告	**取り扱いを誤った場合、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。**
⚠注 意	**取り扱いを誤った場合、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。**
要 点	正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。
📖	ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

先進の機能美とライディングパフォーマンスを備えたXP500 TMAX。この最新スポーツスクーターをシティーランでローライドするために、専用のフットワークを用意しました。キットをボルトオンで交換することによって、40mmダウンしたロング＆ローイメージのフォルムを演出します。
このサスペンションキットは、XP500 TMAX専用に開発されています。

⚠注 意

ローダウンサスペンション組み付け車使用上の注意

このサスペンションキットを組み付けると、車高がフロント、リアとも約40mm低くなります。ローダウン車の特性を充分ご理解の上使用してください。

走行時には特に次の点にご注意ください。

- **操縦フィーリングが標準車とは変化しますので、特性に充分慣れるまでは注意して運転してください。**
- **最低地上高が下がっています。コーナリング時、段差乗り越え、路面の大きな凹凸などでは標準車に較べ車体が接地しやすくなる場合があります。**
- **標準車に較べ乗り心地が固くなります。**
- **メインスタンドは取り付けできません。**
- **振動に弱い機器（ナビゲーションなど）を装着すると作動不良を起こす可能性があります。**
- **このキットを組み付けた車両は、ヤマハ発動機(株)による車両本体の保証修理の対象外になることがあります。**

キットに含まれるアンダースライダーは、クランクケースやリアサスペンションが直接接地するのを防ぐために取り付けますが、あらゆる状況でのクランクケース、リアクッションの破損防止を保証する物ではありませんので、ご了承ください。
アンダースライダーは、万一の接地時に最初に路面に接地して削れたり変形する事で、他部品へのダメージを減少させています。大きく変形したり削れたアンダースライダーは早めに交換することをおすすめします。

キット組み付けの注意点

- **このキットの組み付けには、充分な整備知識や経験、特殊工具を必要とします。トラブル、機械破損などの防止のため、販売店に組み付けを依頼してください。（重要保安部品につき認証工場での取付が必要です。）**
- **作業は平坦な場所で行い、車体を確実に支えることが可能なスタンドを使用してください。**

構成部品

No.	品　　名	部品番号	数量	備　　考
①	ローダウンフロントサスペンションL	Q5K-YSK-015-F22	1	ワイズギア部品
②	ローダウンフロントサスペンションR	Q5K-YSK-015-F23	1	
③	ローダウンリヤサスペンションAss'y	Q5K-YSK-015-F04	1	
④	ショートサイドスタンド	Q5K-YSK-015-F05	1	
⑤	アンダースライダー	Q5K-YSK-015-F06	1	
⑥	ボルト　M10×95	90101-10782	1	ヤマハ純正部品
⑦	ナット　M10	90179-10394	1	
⑧	ヘキサゴンソケットボルト　M10×35	91317-10035	2	
⑨	カラー　φ16×10×14	90387-105T5	2	

補修用パーツについて
Q5K-YSK-△△△-※※※ の部品No.のものはワイズギア部品にて入手可能です。
9※※※※-10※※※の部品No.はヤマハ純正部品にて入手可能です。

作業フローチャート

本キットを組み付ける場合は、この作業フローチャートを一読した上で開始してください。
間違った手順で作業を行いますと、部品を正常に組み付けることができません。

§1.　フロントフォークの交換

平坦な場所にメインスタンドを立て、車体を安定させる
↓
カバー類を取り外す
↓
適切なスタンドを使用してフロントホイールを浮かせる
↓
フロントホイールを取り外しフロントフォークを交換する
↓

§2.　リアサスペンションの交換

マフラーを取り外す
↓
リアサスペンションを交換する
↓

§3.　サイドスタンドの交換

サイドスタンドを交換する
↓

§4.　アンダースライダーの取り付け

交換したサイドスタンドを使用して車体を安定させる
↓
メインスタンドを取り外し、アンダースライダーを取り付ける
↓
マフラーを組み付ける
↓
カバー類を組み付ける

取　付　方　法

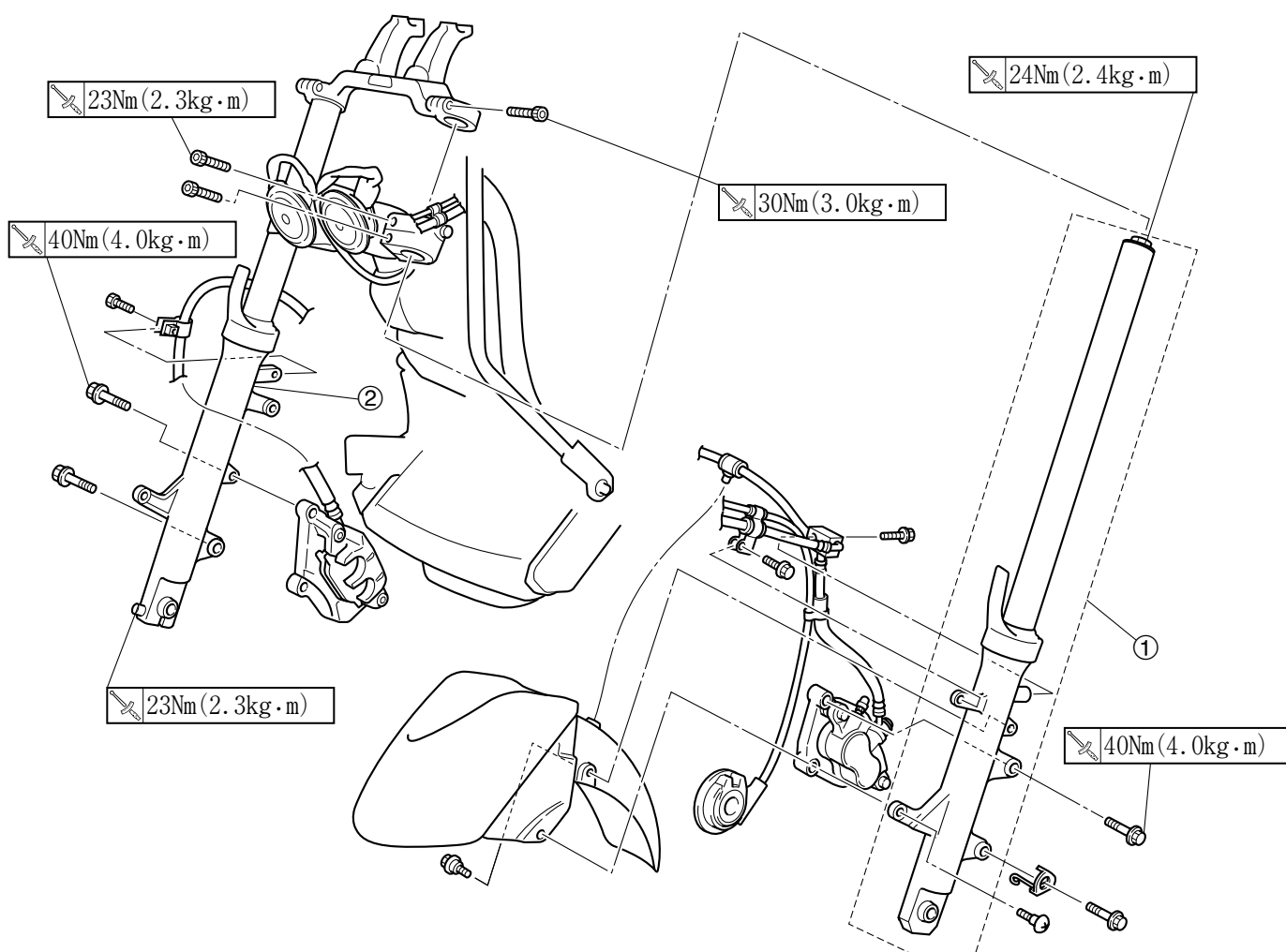
§1. フロントフォークの交換

1.適切なスタンドを使用してフロントホイールを浮かせてから、サイドカバー、フロントカウリング、フロントホイール、フロントフェンダー、ブレーキキャリパーを取り外します。
（📖第3章「カバー類の脱着」、第4章「フロントホイール、ブレーキディスク」、「フロントフォーク」を参照してください）
2.スタンダードのフロントフォークをキットのローダウンサスペンションL①、ローダウンサスペンションR②と交換し、ブレーキキャリパー、フロントフェンダー、フロントホイールを取り外しと逆の手順で組み付けます。

⚠注　意

外したブレーキキャリパーは、ホースでぶら下げずに針金などを使用してステーなどに吊り下げてください。

主要部品締付トルク：

- ロアーブラケットとインナーチューブ
  23Nm(2.3kg･m)
- ハンドルクラウンとインナーチューブ
  30Nm(3.0kg･m)
- フロントホイールアクスル
  59Nm(5.9kg･m)
- ホイールアクスルとアウターチューブ
  23Nm(2.3kg･m)
- アウターチューブピンチボルト
  23Nm(2.3kg･m)
- ブレーキキャリパー
  40Nm(4.0kg･m)

§2.リアサスペンションの交換

1.マフラーを取り外します。
2.スタンダードのリアサスペンションをキットのリアサスペンションAss'y③と交換します。サービスマニュアルを参照し、スタンダードのボルト、ワッシャーを使用して組み付けてください。
(📖 5GJ-28197-J0 第5章「エンジン脱着」、第4章「リヤショックアブソーバー」参照)

主要部品締付トルク：

- エンジンとリアサスペンションAss'y
  68Nm(6.8kg·m)
- リアサスペンションAss'yとスイングアーム
  53Nm(5.3kg·m)

⚠警 告

リアサスペンションAss'y取り付け後、ゆるみやガタつきがないか取り付け状態を充分確認してください。

要　点

- 後側のワッシャーは、あらかじめスイングアームに組み付けます。
- マフラーを取り外した後、リアサスペンションAss'yを組み付けます。
- この時点では、マフラーは組み付けません。

§3.サイドスタンドの交換

1.スタンダードのバンプラバーを取り外し、キットのショートサイドスタンドに移しかえます。
2.サイドスタンドをキットのショートサイドスタンド④に交換します。摺動部にヤマハグリースBを塗付し、標準のボルト、ワッシャー類を使用して取り付けます。

主要部品締付トルク：

- 取付ボルトとナット　40Nm(4.0kg·m)

⚠警 告

- **スプリングの収縮力は強いので、フックに装着する場合はけがに充分注意してください。**
- **スプリング組み付け方向を充分に確認の上組み付けてください。**
- **サイドスタンド取り付け後、ゆるみやガタつきがないか、またサイドスタンドスイッチが正常に動作することを確認してください。**

§4.アンダースライダーの取り付け

1.サイドスタンドを使用して車体を安定させせます。
2.イラストを参照し、スタンダードのメインスタンドを取り外します。

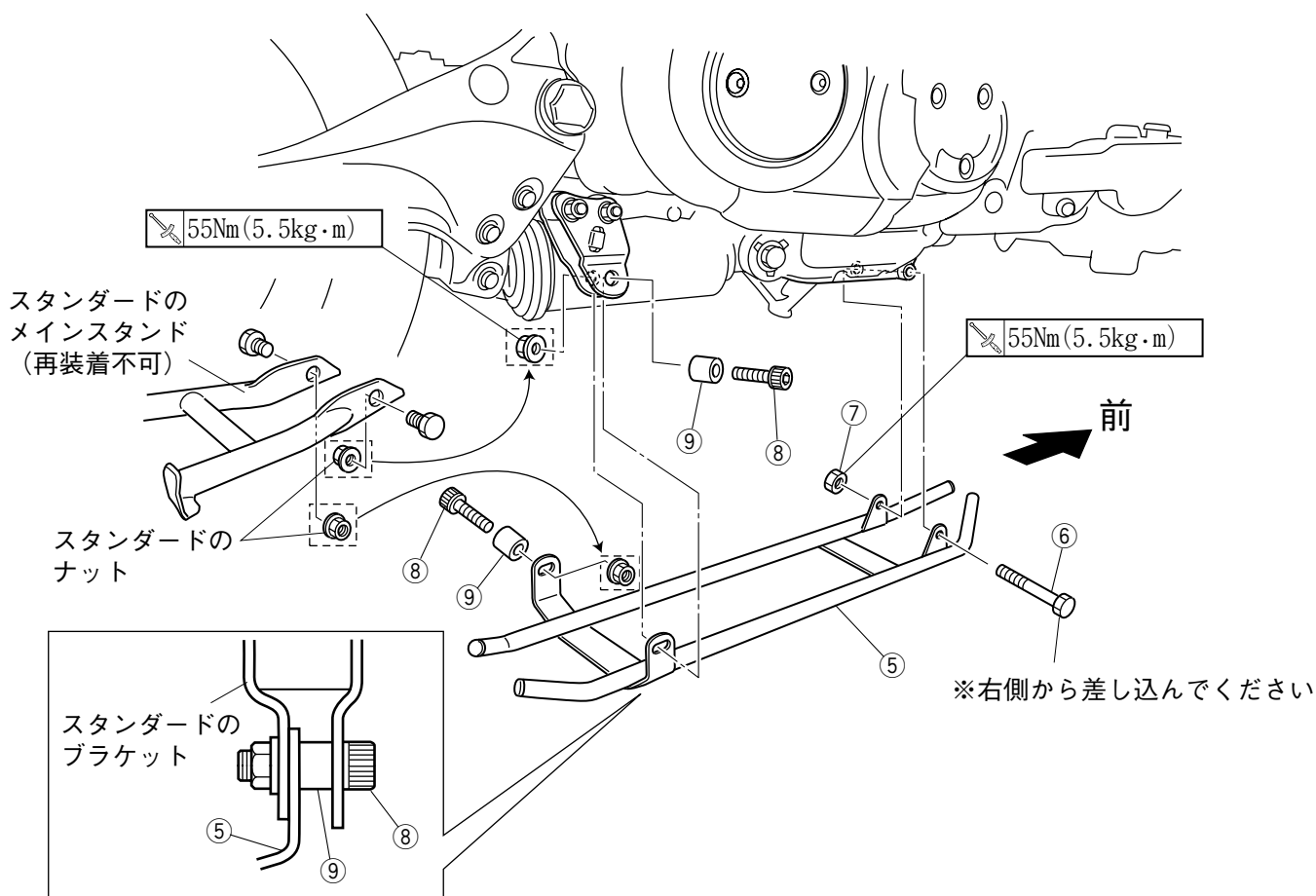
主要部品締付けトルク：

- アンダースライダー（フロント側） 55Nm(5.5kg·m)
- アンダースライダー（リア側） 55Nm(5.5kg·m)

フロント側：
クランクケース下前方の穴を使用してアンダースライダー⑤のフロント側をキットのボルト⑥、ナット⑦で固定します。

⚠注 意

ボルト⑥は、マフラーと干渉する場合があるため、必ず右側から差し込んでください。

リア側：
スタンダードのメインスタンドのブラケット穴を使用してキットのボルト⑧、カラー⑨、スタンダードのナットを使用してリア側を固定します。

3.取り外したスタンダードのマフラー、カバー類を組み付けます。（📖 5GJ-28197-J0 第5章「エンジンの脱着」、第3章「カバー類の脱着」参照）

主要部品締付けトルク：

- マフラー取付 48Nm(4.8kg·m)
- エキゾーストパイプ口元 20Nm(2.0kg·m)

サービスデータ

フロントフォークAss`y

フォークオイル：SAE 7.5W
油面　　　　　：100mm（フォークオイル量530±4cm²）
　　　　　　　　※フォークスプリングを外した状態の最圧時
（📖 フォークオイルの交換についてはサービスマニュアル5GJ-28197-J0 第4章フロントフォークを参照してください）

フロントフォーク補修部品について

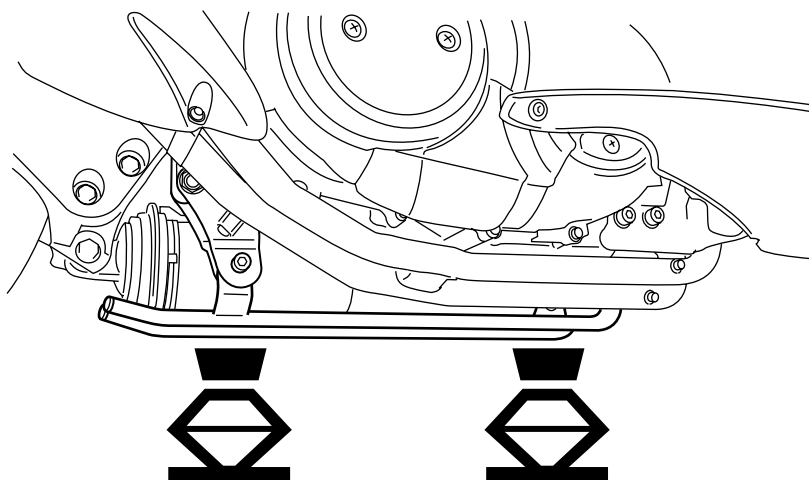
主要部品はスタンダード車と同じ部品を使用しています。ヤマハ純正部品をご注文ください。
ただし、下記部品は単品販売いたしておりませんので、ご了承ください。

- フロントフォークスプリング　（ローダウン専用）
- ピストン　（ローダウン専用）
- アウターチューブ　（カラーリングのみローダウン専用）

アンダースライダーについて

アンダースライダーは、整備の時ジャッキアップポイントとしても使用可能です。

- ジャッキをかける場合は、アンダースライダーの取付ボルト付近を使用してください。
- アンダースライダーには車重以上の荷重をかけないでください。
- 変形や削れたアンダースライダーにはジャッキをかけないでください。

インターネットホームページ
http://www.ysgear.co.jp/mc/

●商品に関するお問い合わせ
株式会社ワイズギア　営業部 053-443-2180

〒432-8058　静岡県浜松市新橋町1103番地
FAX.053-443-2187